

稲作講習会のご案内

内容:今年の稲作の反省と来年の稲作について
午前:10時より 午後:1時30分より

日程	12月1日(月)		12月2日(火)		12月3日(水)		12月4日(木)		12月5日(金)	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
会場	畑賀支店 2階	阿戸支店 2階	上瀬野支店 3階	中須賀支店 2階	東海田支店 2階	中野支店 2階	瀬野支店 2階	熊野支店 2階	追分支店	初神 老人集会所

農業祭のご案内

今月は管内各地で農業祭が開催されます。皆さんも手塩にかけた農作物を出品してみませんか? 出品受付時間は次の通りとなっていますので、規格に沿って多数出品をお願いします。

農産物出品受付時間

阿戸町農業祭	11月15日	10時~13時	阿戸福祉センター
瀬野川農業祭	11月29日	9時~12時	畑賀福祉センター
かいた農業祭	11月21日	9時~12時	JA安芸 東海田支店
熊野町農業祭	11月29日	9時30分~11時30分	熊野町民会館
坂町農産物品評会	12月6日	9時~12時	坂小学校体育館、小屋浦ふれあいセンター



小学校稲刈り

9月26日海田町立海田南小学校5年生の児童103名と校内水田の稲刈りを行いました。5月に種まきをし、6月に田植えをした「コシヒカリ」は黄金色になり稲穂をたれてたくさんの粃をつけていました。

J A 安芸営農指導センターの職員より稲の刈り方や鎌の使い方、はぜ干しまでの作業を児童らに説明し稲刈りを行いました。当日は秋晴れでしたが、前日まで台風の影響で圃場が水浸し

で田植えの時のように裸足になり稲を刈っていました。ここまで稲が生長する過程で農家の方が一生懸命作っていることを体験したのではないのでしょうか。



ジェイエース・オルトラン水和剤の使用基準が厳しくなりました

この度、アセフェート剤(ジェイエース水溶剤・ジェイエース粒剤、オルトラン水和剤・オルトラン粒剤)の使用基準が11月から変更予定されており、品目によっては登録の失効する物も予定されています。

このため変更後の使用基準が掲載されたチラシを同封いたしましたので、使用基準変更前ではありますが、今後使用される際は同チラシの登録に従って使用して頂くようお願い致します。

米集荷状況

広島県での9月15日現在、水稻の作況指数は95となっており、10a当たり予想収量は、497kgと発表され『やや不良』とされています。JA安芸では9月25日から米の集荷・検査を行っておりますが、10月20日現在で4,252袋と昨年と同等の集荷状況になっています。品質は8月に曇雨天が続いた事から、登熟不良が心配されましたが、実際にはカメムシ類による斑点米で格下げが目立っております。一等米比率は49%と昨年より高くなっています。

黒えだまめオーナー

黒えだまめの生育は、8月に雨や曇りの日が多く心配しましたが、9月に莢付きを確認すると良好でその後の天候は良く昼夜の温度較差があり順調に太り収穫期を迎えました。今年は266名のオーナーへ396区画を販売いたしました。その内訳は、広島市8区162名 安芸郡4町66名 大竹市1名 廿日市市12名 呉市17名 東広島市7名 福山市1名大変広範囲のオーナーにご利用いただいております。ありがとうございます。

オーナーの中には、毎年楽しみにしており家族の年間行事になっていると嬉しい声を聞いております。ありがとうございました。



ぶどう部会視察

瀬野川農事研究会・ぶどう部会は10月2日に安芸津果樹試験場、東広島市園芸センターへ視察研修を行いました。視察先では着果管理や夏場の灌水、肥料(礼肥や基肥)等を中心に説明がありました。

通常管内では7~8月は果実の熟成期となり糖度上昇を図るため灌水を控えています。今年の夏は雨が多く、裂果が多くなりました。視察先では夏場でも定期的に灌水を行い裂果対策しているとの事で、参加者からは来年以降の参考になったと話されていました。また、品種ごとの試食もあり、今後栽培をするにあたって品種選考の参考になりました。

